

道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK



この笑顔! FSスキーヤーで水泳50mマスターズ優勝多数の角皆さん。

かつての仲間たちも驚愕する角皆さんの技ラッシュ。

最大震度7の「令和8年熊本地震」から2週間が経ちました。余震も多く日々状況が変わる中で大変な生活を強いられる方々、支えている方々の安全と安心を願わずにはおられません。灼熱の中での避難や作業がどれほどのものか、想像しただけで倒れそうです。10年前の「平成28年熊本地震」は4月に発生しましたが、228人(犠牲者の8割)もの災害関連死があったとか。益城町に近い親友宅は、備品はすべて崩壊したけれどライフラインはなかったでしょう。今年から始めたスキーの講師で、車中泊ではないと聞いて一

そんなコブやジャンプに興味があるなら、夏にやってみたら?」と軽く勧められたのですが、直滑降は好きだけれど、基本的に急斜面の下りが猛烈に怖いという矛盾した私は、当然ビビります。面白そうだけれど、怖い。怖いけれど、やってみよう。

という訳で、フリースタイルスキーのレジェンドで71歳になった今でも大会デモンストレーションで飛んでいる角皆優人さん(奥様の美穂さんはプロの水泳コーチ)は、一年中がトレーニング。練習はジャンプ台の斜度を徐々に変えつつ、滑走距離も伸ばしてその夜も真剣に競技用トラップに行きます。間近に見ると迫力でしたが、集中力の凄さが伝わり、怪我がほとんどない角皆さんの秘密や秘訣が垣間見られました。15本ノストロップのジャンプを見守るのは、35年ぶりに再会した角皆さんの仲間、元エアリアルナショナルチームのフランス人ダンエル・トビーさん。かつて一緒に練習したオリジナルチームのファミリーなので、時間は一瞬で1980年代に。彼の旧友でエアリアル仲間、今は白馬でトラップも教えている永井祐二さんも来ていたのですが、その感動の様子を横で見られたことは、本当に光栄でした。

私のスノボ師匠(今もレジェンドにしているレジェンド相澤盛夫さん)に「あの人はバケモノだから」と言われていた角皆さん。横で練習していた20歳の若者は、全日本フリースタイルの現役トップレーサーでした。ダニエルさんも2回転と確実に安定してきて、恐

最大震度7の「令和8年熊本地震」から2週間が経ちました。余震も多く日々状況が変わる中で大変な生活を強いられる方々、支えている方々の安全と安心を願わずにはおられません。灼熱の中での避難や作業がどれほどのものか、想像しただけで倒れそうです。10年前の「平成28年熊本地震」は4月に発生しましたが、228人(犠牲者の8割)もの災害関連死があったとか。益城町に近い親友宅は、備品はすべて崩壊したけれどライフラインはなかったでしょう。今年から始めたスキーの講師で、車中泊ではないと聞いて一

そんなコブやジャンプに興味があるなら、夏にやってみたら?」と軽く勧められたのですが、直滑降は好きだけれど、基本的に急斜面の下りが猛烈に怖いという矛盾した私は、当然ビビります。面白そうだけれど、怖い。怖いけれど、やってみよう。

という訳で、フリースタイルスキーのレジェンドで71歳になった今でも大会デモンストレーションで飛んでいる角皆優人さん(奥様の美穂さんはプロの水泳コーチ)は、一年中がトレーニング。練習はジャンプ台の斜度を徐々に変えつつ、滑走距離も伸ばしてその夜も真剣に競技用トラップに行きます。間近に見ると迫力でしたが、集中力の凄さが伝わり、怪我がほとんどない角皆さんの秘密や秘訣が垣間見られました。15本ノストロップのジャンプを見守るのは、35年ぶりに再会した角皆さんの仲間、元エアリアルナショナルチームのフランス人ダンエル・トビーさん。かつて一緒に練習したオリジナルチームのファミリーなので、時間は一瞬で1980年代に。彼の旧友でエアリアル仲間、今は白馬でトラップも教えている永井祐二さんも来ていたのですが、その感動の様子を横で見られたことは、本当に光栄でした。

私のスノボ師匠(今もレジェンドにしているレジェンド相澤盛夫さん)に「あの人はバケモノだから」と言われていた角皆さん。横で練習していた20歳の若者は、全日本フリースタイルの現役トップレーサーでした。ダニエルさんも2回転と確実に安定してきて、恐



三好礼子
エッセイスト・元国際ラリスト
～ <http://www.fairytale.jp/> ～

★三好礼子の★ ナチュラル・ロード

そんなコブやジャンプに興味があるなら、夏にやってみたら?」と軽く勧められたのですが、直滑降は好きだけれど、基本的に急斜面の下りが猛烈に怖いという矛盾した私は、当然ビビります。面白そうだけれど、怖い。怖いけれど、やってみよう。

という訳で、フリースタイルスキーのレジェンドで71歳になった今でも大会デモンストレーションで飛んでいる角皆優人さん(奥様の美穂さんはプロの水泳コーチ)は、一年中がトレーニング。練習はジャンプ台の斜度を徐々に変えつつ、滑走距離も伸ばしてその夜も真剣に競技用トラップに行きます。間近に見ると迫力でしたが、集中力の凄さが伝わり、怪我がほとんどない角皆さんの秘密や秘訣が垣間見られました。15本ノストロップのジャンプを見守るのは、35年ぶりに再会した角皆さんの仲間、元エアリアルナショナルチームのフランス人ダンエル・トビーさん。かつて一緒に練習したオリジナルチームのファミリーなので、時間は一瞬で1980年代に。彼の旧友でエアリアル仲間、今は白馬でトラップも教えている永井祐二さんも来ていたのですが、その感動の様子を横で見られたことは、本当に光栄でした。

私のスノボ師匠(今もレジェンドにしているレジェンド相澤盛夫さん)に「あの人はバケモノだから」と言われていた角皆さん。横で練習していた20歳の若者は、全日本フリースタイルの現役トップレーサーでした。ダニエルさんも2回転と確実に安定してきて、恐



九州の散歩道

「海中散歩」も楽しめる波戸岬

フリージャーナリスト 湯浅玲子

九州本土の最西北端に位置する佐賀県の波戸岬(はでうみ)は、玄界灘に突き出た小さな岬ですが、目の前が、日本海側にあるのはこの前に広がる青い海と空、吹き渡る風が気持ちいい場所です。周辺には「日本の清流と寒流が合流する場所な百選」に選ばれた海水浴場や、県営のキャンプ場や国民宿舎などがあり、家族や友人同士で楽しめるリゾートエリアです。

波戸岬は玄界灘に沈む夕陽の美しさでも有名。オレンジ色に染まる空と海と島影がまるで一枚の絵のようです。美しい夕暮れに合わせ、デートに訪れるカップルも多く、現在では「恋人の聖地」に認定されて白いハート型オブジェが置かれています。

陸地の散策もいいのですが、せっかくなら海中散歩も楽しみたい。玄海海中展望塔は波戸岬の陸地から86メートルの桟橋でつながっていて、水深7メートルの海中展望室からは約30種類の魚が泳ぐ様子、海草



波戸岬にある「恋人の聖地」のオブジェ



網と炭火で焼くサザエが波戸岬の名物

たプロジェクションマッピングを導入しました。窓から見える玄界灘のリアルな生き物と、美しい映像と音響のデジタル空間が融合して、本当に海中にいるような気分です。

波戸岬に来たら忘れてならないグルメが名物のサザエのつぼ焼き。玄界灘の荒波で育った新鮮なサザエをその場で炭火で焼いて食べることが出来ます。ほかにモイカや、時期によってはアワビや牡蠣なども味わえます。気さくな屋台のおばちゃんたちとの会話も楽しいものです。

この波戸岬は佐賀県唐津市市街地から海沿いを走る約20キロの絶景ドライブ

ルート「ルート・グランブルー」の終着点となっています。グランブルーは「深い海の群青色」を意味していて、この地の海をこよなく愛した世界的なダイバーのジャック・マイヨールにちなんでいます。

青い海と空が目の前に広がるルート・グランブルーですが、ルート沿いには波戸岬の他にも見どころがたくさんあります。以前ご紹介した名護屋城などの史跡もあり、地元のグルメも楽しめる盛りだくさんのドライブルート。機会を改めてご紹介したいと思います。(写真提供:佐賀県文化観光連盟)

道路交通情報

- ◇道路緊急ダイヤル #9910
- ◇NEXCO東日本 <https://www.e-nexco.co.jp/>
- ◇NEXCO中日本 <https://www.c-nexco.co.jp/>
- ◇NEXCO西日本 <https://www.w-nexco.co.jp/>
- ◇首都高速 <https://www.shutoko.jp/>
- ◇阪神高速 <https://www.hanshin-exp.co.jp/>
- ◇本四高速 <https://www.jb-honshi.co.jp/>
- ◇日本道路交通情報センター <https://www.jartico.or.jp/>

道路ニュースの

宛名変更・発送停止について

- 宛名変更:《「No.0000」または「U-00000」に記載されている番号》、《変更後の住所》、《「社名」または「氏名」》、《宛名変更》を記載し、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。
- 発送停止:《「No.0000」または「U-00000」に記載されている番号》、《「社名」または「氏名」》、《発送停止》を記載し、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。

【宛名記載例】

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館6F
全国道路利用者会議 様
No.0000 または U-00000 1部

FAX 03-3501-5612
E-mail the_road_news@road-jhuc.jp